

図書館だより

春号 (Vol.18 : 2019年4月発行)

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。そして在学生の皆さんは、どのように新年度を迎えましたか？今年度も快適に、充実した図書館ライフが送れるよう、春号を発行しました！

- TOPICS -

■ データベース講習会開催！ (4月4日(木) 第1情報処理室)

新学期の学習や研究にすぐに役立つ講習会を開催します！参加自由!!

- ① 医中誌Web 12:40 ~ 14:10
- ② CINAHL 14:20 ~ 15:50
- ③ RefWorks 16:00 ~ 17:30

データベースと仲良くなると、いろんな資料に出会えるね♪

■ 図書館ラウンジ(仮称)オープン

- ◆ 前号でもご紹介した図書館前の学習スペースがさらに充実しました。ラウンジは、日本赤十字社の創設者佐野常民(さのつねたみ)の胸像が目印！寒さ対策のカーペットや、ホール専用のひざ掛けのほか、自動販売機も設置。学習はもちろん、図書館利用の合間の一息にも最適です。



学生選書コーナー紹介

2018年度
第2回
学生選書ツアー

学生さんたちが図書館のために、本を選んでくれました。今回は、絵本や小説・コミックエッセイなど、専門書以外の楽しい内容の本がたくさん入りました。どうぞ一度手に取ってご覧ください。

新着図書数：107冊

開館スケジュール

通常開館	月~金	8:50 - 20:00
	土	10:00 - 17:30
	日	13:30 - 17:30
* 本学在籍者限定		
短縮開館	8:50 - 14:00	
休暇中開館	8:50 - 17:00	
閉館		

4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

- 10:00-17:30 ■ 8:50-17:00
- 8:50-14:00 ■ 閉館
- * 無印は通常開館です8:50-20:00



歴史発見！ 第9回

図書館運営委員 川原由佳里

本学の125余年にわたる歴史から興味深いエピソードを紹介しています。昨年度、保護者会よりご寄付をいただき図書館前に素敵な勉強スペースが出来ました。名称は未定なのですが、今回はそのスペースにいる銅像、日本赤十字社初代社長の佐野常民にちなんだエピソードをご紹介します。佐野は西欧諸国の赤十字事業を知って、ぜひ日本にも必要と考え、博愛社(後の日本赤十字社)を設立した人です。伝統的に宗教による看護が行われていた西欧諸国とは違い、日本では救護員となる看護婦がおらず、自前で養成することにしました。1890(明治23)年養成を始めるにあたって佐野が重視したのは生徒の「学力」。後の日赤社長石黒忠恵は晩年、「傷病兵からセクハラを受けないよう最初の看護婦には高齢の容姿の美しい女性が選ばれた」と言っていますがそれは間違いです。佐野は繰り返し「学力が確かなものを採用するように」と念を押しました。130年の時を経て、佐野は勉強する学生の姿を嬉しく見守っていることでしょうか。ところで佐野という人は赤十字以外でも科学技術、芸術、海軍などマルチの才能をもち、1873(明治6)年のウィーン万博では副総裁として、実際に名古屋城の金の鯨を持って行って、会場内に日本庭園を築き、神社を建てるなどの演出で大盛況に導きました。この金鯨、実はつがい金鯨(妻)が海外遠征中、金鯨(夫)は国内で開催された博覧会のため各地を巡業していたとか。クレーンもなかった昔、天守閣から下ろすのもさぞ大変だったと思います。この金鯨夫婦は残念ながら第二次世界大戦で焼けてしまいました。

図書館ビューティークラブ(TBC)

今回は、TBCの2年生、鈴木彩珠さんと遠藤琴乃さんからおすすめの図書を紹介していただきました。

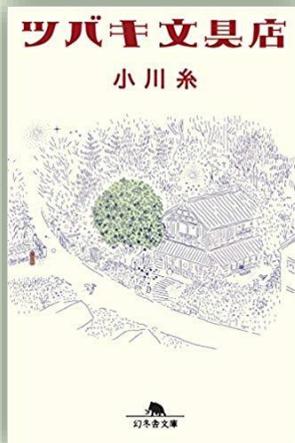
『ツバキ文具店』 小川糸 著

突然ですが、あなたは最近誰かに手紙を書きましたか？他人に自分の思いを伝える手段としてメールやSNSといったツールは便利ですが、やはり手紙にはそれらとはまた違った魅力があります。中でも文字に温もりのある手書きの手紙は、受け取って嬉しいと感じる人がほとんどではないでしょうか。そんな手紙などの文字を依頼主の代わりに書くことを生業としているのが「代書屋」です。

この物語の舞台は鎌倉にある小さな文具店です。主人公の雨宮鳩子は1人でその店を切り盛りするかわら、江戸時代から続く由緒正しい代書屋の11代目として手紙の代書も請け負っています。そんな鳩子のもとには、友人との絶縁状や借金の断り状、天国からの手紙など風変わりな依頼も舞い込みます。身近だからこそ伝えられない依頼者の心に寄り添ううち、彼女は仲違いしたまま逝ってしまった祖母への想いに気づいていくのです。

時に悩み葛藤しつつも一つひとつに真正面から向き合う鳩子の1年を追ううち、きっとあなたも身近にいる大切な人に手紙を書きたくなるはずです。

(鈴木彩珠)



『明日の子供たち』 有川浩 著

最近、児童相談所という言葉がニュースでよく目にするようになりました。児童相談所や児童養護施設に対してどのようなイメージを持っていますか？「施設で暮らしている子供たちはかわいそう」と思う人も多いのではないのでしょうか。また、そこで働いている職員や暮らしている子供たちの思いに直接触れる機会は少ないと思います。この本は実際に作者である有川浩さんに送られた手紙がもとになっています。

「俺もかわいそうな子供たちの支えになれたらなあって。」職員として施設にやってきた三田村が何気なく言った一言に対して施設で暮らすカナは不服を唱えます。「私たちはかわいそうなんかじゃない！」私自身、カナの言葉で施設の子はかわいそうという先入観を覆されました。

親との関係や世間の目、進学に対する職員の思いなど、施設が持つ問題点が分かりやすく書かれています。重いテーマではありますが、楽しんで読み進めることが出来ます。ぜひ読んでみてください。

(遠藤琴乃)



日曜開館のご案内

授業期間中、月2回、日曜日の開館を試行中です。
新学期の学習の場としてぜひご利用ください！

入館時は学生証をお忘れなく！！



図書館の窓側の席からは桜や新緑が楽しめます♪

<開館時間>

13:30 ~ 17:30(4時間)

<前期日程>

4月 14日・21日
5月 12日・26日
6月 16日・23日
7月 7日・21日
9月 8日・29日

→詳しい日程は図書館HPの開館カレンダーをご覧ください。
<https://www.redcross.ac.jp/library>
～日曜開館は主に閲覧・複写・自習の場としての利用になります～

本やDVDのリクエスト、お待ちしております！



学習に必要な本はもちろん、ほっとひと息つきたい時に読みたい本、みんなに読んでほしいおすすめ本等、随時募集中です！！



lib@redcross.ac.jp

リクエスト希望の方は、メールか図書館カウンターにてお申し込みください。

あなたの活動で図書館が変わる！

～図書館ビューティークラブ(TBC)メンバー大募集～

TBCは、学部生や編入生、大学院生による有志の会です。

これまで、学生さんならではの目線で、本に親しみ、使いやすい図書館にするための多くの企画を実現してきました。私たちと一緒に活動して下さる学生さんを大募集中です！まずは見学からどうぞ♪

興味のある方は、5月末までに lib@redcross.ac.jp (図書館)へ、ご連絡をお待ちしています！

魅力的なメンバー特典付！

- 貸出し期間が1週間延長できます！（通常2週間のところ3週間になります）
- 貸出冊数が倍に！（学部生10冊→20冊、院生20冊→40冊になります）

